

河川防災ステーションを使用したヘリの離発着訓練

河川管理レポート(H30.11.29)
沼津河川国道事務所

沼津河川国道事務所と函南町は、狩野川**塚本地区河川防災ステーション内のヘリポートを使用した初めてのまんなか号によるヘリコプターの離発着訓練**を実施し、災害時の防災拠点としての受入体制を確認しました。

上空からの視察では、狩野川の上・下流域、狩野川放水路、富士海岸、函南町の山岳部を視察し、ヘリコプター内では、搭載カメラのモニター映像をチェックしました。

この訓練で、災害時においても機動性を持って現地状況の調査ができることを確認しました。

【日時】平成30年11月29日(木) 12:00~17:00

【会場】狩野川塚本地区河川防災ステーション(函南町塚本地先)

【行程】12:00 名古屋空港発

13:15 河川防災ステーション内ヘリポート着

14:00~15:10 管内視察(狩野川上流~函南町内)

15:45 河川防災ステーション内ヘリポート発(離陸前給油)

17:00 名古屋空港着

【搭乗者】8名(操縦士、整備士等を除く) (函南町:仁科町長他4名、沼津河川国道事務所:藤井所長他2名)



まんなか号



訓練概要説明



狩野川上空を視察する函南町長



ヘリ離発着箇所(河川防災ステーション内)